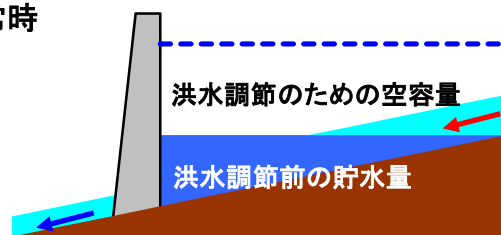


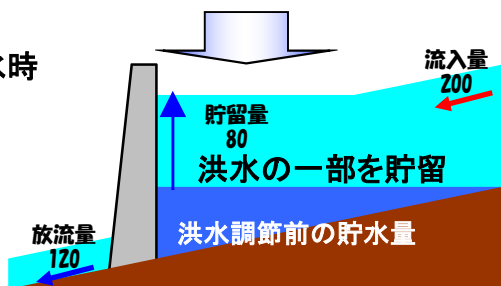
# 皆瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

## ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

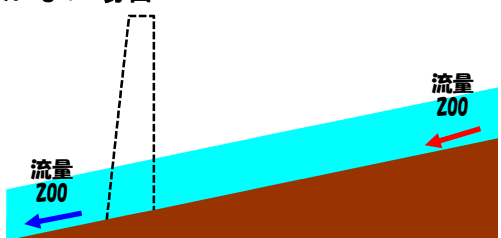


洪水時



洪水時に、例えば200流れている水のうち80をダムに貯め、ダム下流には120だけ流します。

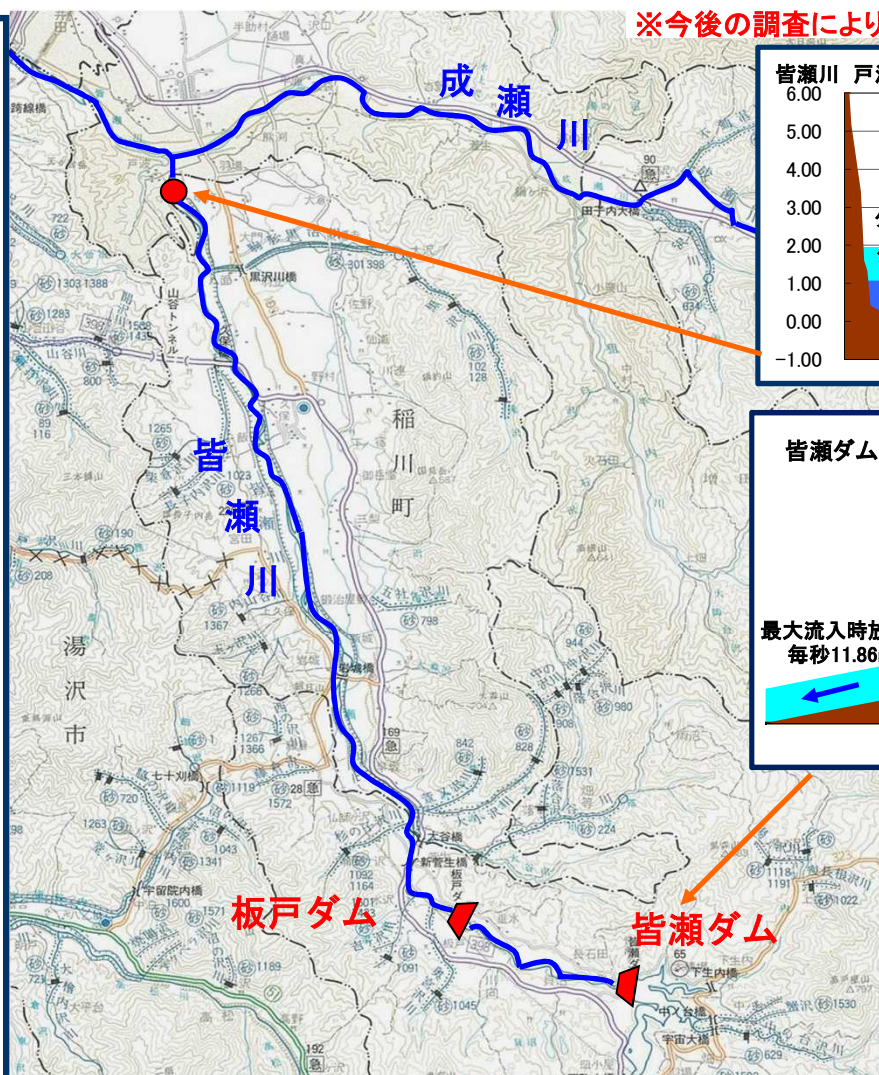
ダムがない場合



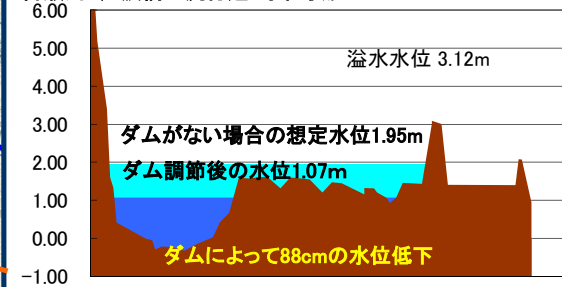
流れている200の水は、そのまま下流に流れていきます。

このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は60%になり、洪水被害を軽減します。

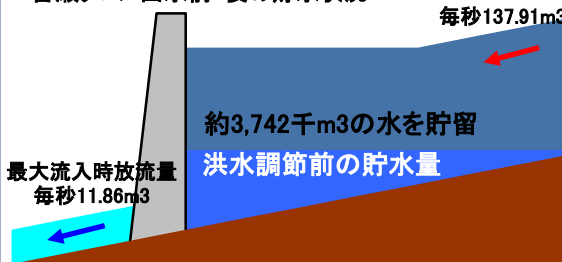
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。



皆瀬川 戸波橋上流付近 水位状況



皆瀬ダム 出水前・後の貯水状況



別紙参照



皆瀬ダムでは、低気圧による出水のため洪水調節を行いました。約3,742千m3の洪水をダムに貯留し、ダム下流の皆瀬川に流れる水量を少なくしました。

# 皆瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

別 紙

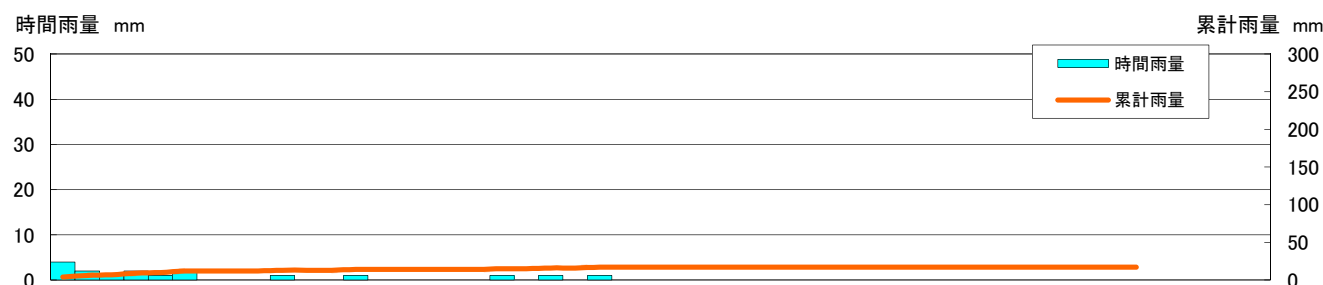
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

## 概 況

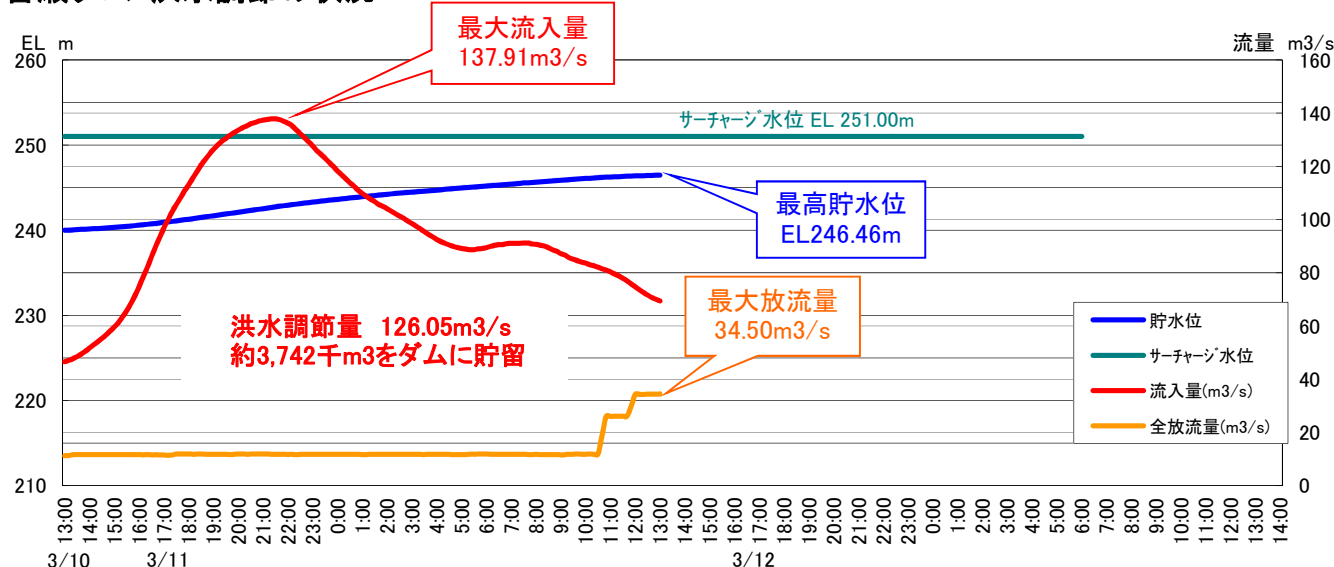
皆瀬ダムでは低気圧による出水のため洪水調節を行いました。

降雨の状況は、最大時間雨量4.0mm、累計雨量は17.0mmとなり、皆瀬ダムにおける最大流入量は137.91m<sup>3</sup>/sまで上昇しました。洪水調節の結果、洪水調節量として126.05m<sup>3</sup>/s、約3,742千m<sup>3</sup>の水をダムに貯留し、皆瀬川 戸波橋付近では88cm、河川水位を下げることができました。

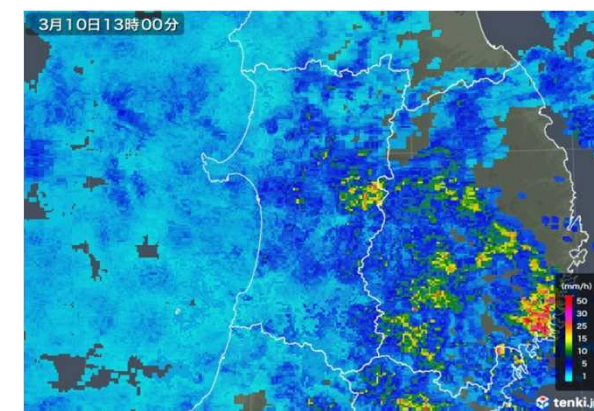
## 降雨の状況(皆瀬ダム流域平均雨量)



## 皆瀬ダム 洪水調節の状況



## 気象レーダー (3月10日 13時00分)



## 皆瀬ダム諸元

| 河 川 名    | 雄物川水系 皆瀬川             |
|----------|-----------------------|
| 形 式      | 表面遮水壁型ロックフィルダム        |
| 堤 高      | 66. 5m                |
| 堤 長      | 215. 0m               |
| 堤 体 積    | 575,000m <sup>3</sup> |
| 集 水 面 積  | 172km <sup>2</sup>    |
| 湛 水 面 積  | 1. 5km <sup>2</sup>   |
| 有効貯水量    | 2630万m <sup>3</sup>   |
| サーチャージ水位 | EL. 251. 00m          |
| 洪 水 流 量  | 100m <sup>3</sup> /s  |
| 竣 工 年 度  | 昭和38年                 |